

2011年度11月－3月期事業計画

1. 公益目的事業

(1) 学寮運営事業

■友愛学舎

舎生数：2011年度は4年生4名（男子3名・女子1名）、3年生3名（女子3名）、2年生2名（男子2名）、1年生（男子2名・女子2名）の14名が在寮している。

活動：朝の会 学期期間中の月曜日～金曜日の7時～7時30分、聖書講読（コリントの信徒への手紙2）及び学生発表等を行う。

舎生会 毎月1回開催、友愛活動・生活について話し合う。

年間活動 友愛旅行（1月）、卒舎式（3月）などの行事のほか、信愛学舎・山手学舎と協力し東日本被災者支援活動を継続する。

■ゲストハウス

大学学部生・大学院生・研究者のための寮、7名が在寮。

■国際学舎

早稲田大学の外国人留学生・研究員寮152室に132名（11月現在）が在寮。レジデントアシスタント（RA）がRAルームに平日の18時30分～21時まで常駐する。

■留学生健康相談室の運営

必要に応じて個別面談を実施し健康状態の把握に努めると共に、インフルエンザの流行対策を始め大学とも連携を取り、緊急時を含めて対応できるような体制をとっている。

カウンセラー：吉田豊医師、紀野久美子保健師

開室時間：毎週月曜日13：00～15：30

毎週水曜日及び木曜日13：30～17：30

相談内容：病院の紹介、栄養指導、ケガの応急処置、風邪の初期対応、感染症（インフルエンザ等）についての情報提供、アンケートでの健康状態の把握など。

■奉仕園クリスマス会

奉仕園学生寮の寮生を中心に、12月10日に開催する。交流パーティーのほか、グループや個人によるアトラクションを予定。

■ホームビジット

留学生に東京近郊の一般的な日本人の生活に触れてもらう機会を提供する。

協力依頼：奉仕園OB OG、早稲田教会、東京平和教会、奉仕園日本語ボランティアの会、
稲門会など

実施期間：後期10月11日（火）～12月11日（日）

（2）国際相互理解のための体験活動及び普及啓発事業

友愛学舎・ゲストハウス・レジデントアシスタントを中心に各学生サークルの連携をはかり、留学生へ情報発信を積極的におこなうようにする。双方の学生が刺激しあい成長していけるような環境づくりを行う。

■Feel Japan 年中行事を楽しむ会

日本の文化紹介プログラムを実施する。留学生と日本の学生が知り合う一助になることも目的とするが、寮生活をしながら日本の伝統行事を知る機会を提供する。

■国際理解講座 Global Understanding

毎週1回「平和」をテーマに様々な角度から国際理解を深めるための知識をディスカッション形式で学ぶ。コーディネーターとして早大YMCAの石戸充氏が指導する。

■第6回早稲田大学留学生・冬の富士山を楽しむ研修旅行

早稲田大学留学生が静岡県御殿場市を訪問し、富士山周辺散策を通じ日本の自然に触れ、環境への理解を深める。友愛学舎・信愛学舎の日本人学生を中心として留学生との合同で実施するプログラムとし、お互いの交流を深める場となるようにする。

人数：早稲田大学在籍の外国人留学生・研究者20名、日本人学生若干名

期間：2月6日～8日の2泊3日

協力：早稲田大学ICC、YMCA東山荘

内容：富士山麓の散策、富士山周辺の自然学習、箱根観光等

■韓国ハンバット大学校日本研修

韓国ハンバット大学校日本語科の地域専門家養成プログラムとして訪日研修を受け入れる。

11名の学生が来日。

期間：2012年1月17日から30日

プログラム：企業訪問、日本の政治・在日外国人の状況等についての講義、文化体験、友愛舎生との交流等

(3) 国際相互理解を基調としたボランティア活動推進事業

■日本語ボランティアの会

奉仕園「日本語ボランティア養成講座」の修了者がボランティア日本語講師として留学生及び在住外国人に日本語を教える。水曜日は午前1クラス・午後2クラス、金曜日は午後1クラスで開催。通常の活動のほか、課外授業、お茶会、新年会、学習者発表会、講師の研修会など随時行う。

■あすなろ会

知的障がいをもつ子どもたちと遊ぶボランティア活動をおこなう。毎週土曜日に活動とミーティングを行い、学生が選ぶ委員会を中心として企画・運営を行う。

(4) 国際相互理解のための語学講座及びその他講座事業

■アジア語学講座

アジアの言葉の語学講座及びアジア各地の文化理解・共生を促進するプログラムを随時実施する。

①語学講座

朝鮮語、タイ語、ベトナム語、クメール語、ベンガル語、ヒンディー語、モンゴル語のクラスを開講のほか、2012年3月に集中講座を開講予定。

②特別講座・イベント

・「佐々木芙美子創作人形展～大地に生きる人々～」 佐々木芙美子氏

11月25日～11月29日 早稲田スコットホールギャラリー

・「シンポジウム 『満州』の記憶・移動する朝鮮族」 11月23日

■英語講座

基礎英語（2クラス）、上級ディスカッションの3クラスを開講。

■日本語ボランティア養成講座

多様な学習者のニーズに対応できるよう「初級Ⅱ」（全10回）、「中・上級」（全6回）講座を開講。前期の「初級Ⅰ」と合わせ1年を通して学べる講座となる。

講師：数土容子（武蔵大学講師）

■「スコットホールでゴスペルを歌おう」講座

スコットホールを会場に11月10日より全6回で開講、クリスマスソングほかゴスペル初心者を対象とした講座。12月22日に発表会をスコットホールにて開催。

講師：藤子（プロシンガー）

■鈴木喜一の水彩画特別レッスン

ギャラリー運営より発展した講座として開講。日々の暮らしの中で、旅先で、スケッチを楽しむための特別レッスン。

講師：鈴木喜一（建築家、武蔵野美術大学講師、神楽坂アユミギャラリー代表）

■聖書講座「新しい聖書の学び」

日本クリスチャンアカデミーとの共催で6月より継続している聖書講座。

講師：山口里子（日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター）

（5）東日本大震災被災者支援・復興支援活動

■早稲田学生寮チーム－シクラメンプロジェクト

友愛学舎をはじめとする早稲田学寮チーム及び恵泉女学園大の大学生たちが、岩手県上閉伊郡大槌町浪板地区を訪問、地区住民災者及び仮設住宅居住者にシクラメン300鉢を届ける。これに先立ち、10月21日に「早稲田大学留学生シンガー・カイリン チャリティ

ーコンサート」を実施、その入場料をも本プロジェクトに充当する。

日程：11月25日～11月27日

参加者：33名

協力：恵泉女学園大学、浪板交流促進センター、香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部

■チャリティー古本市

セミナーハウス事業の一環としてロビーにてチャリティー古本市を開催、収益金を「縁台プロジェクト支援の会」におくる。

■早稲田学生寮チームが実施した支援活動への助成金を赤い羽根共同募金に申請、146万円の助成を受ける。

■このほか、春休み期間に学生による現地活動や、中期・長期的支援を検討している。

2. 収益事業

(1) 駐車場及び貸事務所等の賃貸並びに管理受託事業

■賃貸事業

月極め駐車場及び事務所の賃貸、宣教師館・牧師館、教会への施設貸出し。

■施設管理の受託

早稲田大学染谷国際会館の施設管理及び入居者の各種対応をおこなう。

(2) 会議施設及びホール施設の貸与事業（セミナーハウス）

■施設の貸与

会議室・ホールの備品・設備の改善、広報の充実をはかり、利用拡大に努める。

■プログラム（協賛を含む）の開催

年3～4回程度、趣旨に賛同する集会について、使用料の割引やチケット等の買い上げにより、集会や活動を協賛する。また、昨年同様東京都文化財ウィークに合わせたスコットホール公開事業（11月）を行う。チャリティー古本市（10月）等を実施する。このほ

か、ギャラリーにて「日本列島水辺の集落35年写真展 畑亮・畑耕・畑拓」を10月28日から11月8日まで開催。

3. 事務局

■財団広報

早稲田奉仕園通信は12月、3月に発行を予定。また、公益財団法人への移行に伴い、ホームページでの情報公開を進める。

■財団会議

理事会 第1回臨時理事会（2012年1月20日）、第1回定例理事会（3月9日）

評議員会 第1回臨時評議員会（2012年1月20日）

常任理事会 第1回常任理事会（12月13日）、第2回常任理事会（2012年2月下旬）

■公益財団法人移行に伴う作業

2011年11月1日付にて、財団法人早稲田奉仕園の解散及び公益財団法人早稲田奉仕園の設立登記をおこなう。登記完了後、4月～10月期の事業報告・決算及び11月～3月期の事業計画・予算をまとめるほか、各種名称変更手続きをおこなう。